

中高合同体育大会

今年度の中高合同実施の行事（中高合同歓迎遠足、幼小中高合同清掃）は天気にも恵まれず、体育館での実施や中止となっていたため、実施できるのか？と不安でしたが、9月3日（日）、大崎中高合同体育大会が本校グラウンドにて開催されました。

大会当日はとても過ごしやすい天候の中で、生徒達は素晴らしい演技をみせてくれました。

総勢258名の堂々とした入場行進に始まり、A・Bブロックが熱戦を繰り広げます。

集団演技では、例年に比べて練習時間が少ないなか、中学生が明るくリズムカルな動きで演技を見事に仕上げました。また高校生は、演技前にブロック長が3年目にして初の日曜日開催の体育大会への喜びと集団演技への意気込みを語り、優雅で力強い演技で会場を盛り上げました。披露後にしばらく鳴りやむことなかったご来場の皆様からの拍手に、生徒たちは満足した表情を浮かべていました。

今回で5回目の中高合同での開催となり、体育大会の成功のために中学生も高校生も積極的に準備や練習に励んでいる姿が多く見られました。

応援合戦はBブロック（赤）、入場行進はAブロック（黄）がそれぞれ優勝し、接戦の末、Aブロックが総合優勝となりました。

今年も非常に熱気にあふれた素晴らしい体育大会をご覧いただけたのではないかと思います。ご観覧、ご声援いただいた来賓、保護者、地域の方々に心より感謝申し上げます。



「鼓動」～これから始まる新たな歴史～

校長 平山 隆

何て素晴らしいキャッチフレーズなのでしょう。本年度の体育大会と大崎祭（文化祭）に向けて、高校1年の中山君がテーマを、中学3年の岩下さんがサブテーマを考えてくれました。大崎中学校と大崎高校は同連携型中高一貫教育を始めて今年で5年目を迎えます。これまで中高の先輩たちが作ってきた伝統は継承しつつも、「今ここで生きて存在し（鼓動）、自分たちは自分たちの大崎の歴史を作っていくのだ」という力強さを感じます。

体育大会は好天に恵まれ、大成功裏に終わることができました。まず、来賓や保護者の方々など参観者の多さに驚きました。地域の皆さんが大崎の中学生・高校生の活躍を楽しみにし、大きな期待を持っていることが伝わってきました。1つ1つの競技や演技に真剣に取り組む生徒諸君の姿勢に、体育大会にける熱い想いが何え胸を打たれました。中でも、見る人の心を一番動かしたのは集団演技だと思います。近年は事故を危惧して、組み体操を実施しなかったり、行っても難易度を下げたりする学校が多い中、本校では、組み体操と種々のパフォーマンスが1つの流れの中でスムーズに組み合わせられ、見応えがある個々の演技がスピーディーにテンポよくつながった演技構成のもと、全員が一丸となって完成度がとても高い演技が披露されました。短期間の練習でよくぞここまでできた感動するものでした。この裏には、周到に準備された練習計画、「絶対やってやる」という生徒達全員の熱意、危険を察知し事故を未然に防ぐ配慮をいとわなかった生徒・職員の連携、そして一番の原動力となった、チャレンジする心を生徒も指導者も最後まで持ち続けた信頼関係がありました。これらのどのひとつが欠けても今回の成功はなかったと思います。演技終了後の生徒と先生方一体となった笑顔が忘れられません。みんなの鼓動が聞こえた瞬間でした。

体育大会を終え、3年生は今、進路実現に向けて、就職・進学受験に取り組んでいます。様々な現実と直面しながらも、いつも前向きに取り組んでいるように感じます。時にはうまくいかないこともあるかもしれませんが、本校生はあれだけの体育大会を成し遂げた人達です。そして、苦しい時には一緒になって支えてくれる仲間や先生方もいます。絶対やってくれると思っています。

11月には大崎祭（中高合同文化祭）があります。どんな輝き放ち、どんな歴史を作っていくのか。楽しみでなりません。



～夏休み中の行事から～

8月2日(水)オープンスクール

今年は西海市内外から合わせて60数名の方々に来ていただきました。本校校長の挨拶の後、生徒による年間行事の紹介やDVDによる部活動の紹介をしました。そのあと教務担当と進路担当の教員が授業のことや進路実績についての話をしました。次に、国語・英語・数学から1科目、理科・地公・商業から1科目ずつ体験授業を受講してもらいました。

その後本校生徒による体験談やアドバイスを発表し、午後は希望者に部活動を体験してもらい、オープンスクールの日程が終了しました。



8月9日(水)中高合同 平和学習

長崎県民が平和の誓いを新たにするこの日、前半は高校独自の活動として、地歴・公民科教諭の山田先生から、なぜ戦争が始まったのか、戦中・戦後の様子、原爆や水爆とはなにか、について講話がありました。

後半は体育館で中学生と合流し、平和記念式典の様子をみて、11時02分に亡くなられた方々のご冥福を祈り黙とうを捧げました。最後に中学校の生徒代表に続き、高校代表として生徒会長の森怜音君が平和宣言をして平和学習が終わりました。

戦後72年となり戦争を体験した人たちが少なくなっていく中、多くの人たちの命を奪う戦争や原爆の悲劇を、長崎で生まれ育った私たちが受け継ぎ、後世へと伝えていかねばなりません。



～8・9月の部活動等結果～

☆陸上部☆

◆九州陸上競技選手権大会(8月)

男子5000m競歩 第6位 3-1 酒井 優太

◆佐世保地区高等学校新人大会(8月)

女子ハンマー投 第1位 2-2 浦辺 栞奈

女子3000m競歩 第4位 2-2 梅野菜々美

◆長崎県高等学校新人体育大会(9月)

女子5000m競歩 第6位 2-1 梅野菜々美

男子5000m競歩 第9位 1-1 森 周真

女子ハンマー投げ 第9位 2-2 浦辺 栞奈

◆世知原ロードレース大会(9月)

高校女子5km 第1位 3-2 長浦 彩良

〃 第2位 2-2 梅野菜々美

☆男子ソフトテニス部☆

◆ソフトテニス選手権島原大会(8月26、27日)

5ペア出場 4ペア初戦敗退

本山・山下 2回戦 〇4-1 大村工業

3回戦 ×0-4 島原工業

◆佐世保地区新人大会(9月16日)

7ペア出場 3ペア1勝

*本山・山下 4-3 3回戦進出 2-4 敗退

*林・西田 4-3 3回戦進出 2-4 敗退

*松岡・川添 4-2 2回戦進出 0-4 敗退

中浦・小林 0-4 敗退

玉崎・石川 0-4 敗退

川山・中山 3-4 敗退

尾崎・田川 1-4 敗退

☆女子ソフトテニス部☆

◆ソフトテニス選手権島原大会(8月26、27日)

3ペア出場 3ペア初戦敗退

尾崎・福島 0-4 敗退

小山・中尾 1-4 敗退

浦口・奥田 0-4 敗退

◆佐世保地区新人大会(9月16日)

6ペア出場 1ペア2回戦進出

入江・柴原 0-4 敗退

小山・西田 0-4 敗退

*浦口・福島 4-3 2回戦進出 0-4 敗退

村田・石田 2-4 敗退

浦田・中尾 0-4 敗退

尾崎・奥田 0-4 敗退

☆野球部☆

◆第66回佐世保市長旗争奪新人野球大会

(平戸高校との合同チーム)

リーグ戦Aパート

対 佐世保実業 5-14 負

対 壱岐商業 1-3 負

対 佐世保工業 0-10 負

◆第141回九州地区高等学校野球長崎県大会

(平戸高校との合同チーム)

1回戦 対 長崎北 0-7 負

☆弓道部☆

◆第16回県北地区高等学校弓道リーグ

8月27日(日)長崎県立武道館 弓道場

男子団体 3位(8校中)

女子(個人のみ参加) 2-2 有田涼乃 予選通過

男子個人 **優勝** 2-2 橋爪隆志

10月行事予定

3日(火) 中間考査(2・3年生3~6)

(1年生4~6)

6日(金) 中間考査最終日

容儀検査 HR 役員任命式

専門委員会

10日(火) 生徒朝会

学校開放週間(~16)

12日(木) 人生の達人セミナー

14日(土) 3年進研記述模試(~15)

17日(火) 学校評価(~24)

23日(月) 文化祭前短縮授業(~31)

28日(土) 3年進研マーク模試(~29)

2年 第1回就公模試(28のみ)

1・2年進研総合学力テスト

(~29 1年生は28のみ)

31日(火) 駅伝壮行式(朝)